

ふるさと登録届

公益財団法人京都府体育協会
 会長 武田 暹 様
 競技団体名：
 会長 様

届出日：平成 年 月 日

ふりがな	
該当者氏名	印
〔性別〕 1. 男 2. 女 *いずれかに○印をつけること	
〔生年月日〕 西暦 年 月 日	

国民体育大会ふるさと選手制度により私の「ふるさと」を【京都府】として、次のとおりお届けします。
 なお、「ふるさと選手制度」の使用にあたっては、下記留意事項を遵守いたします。

1 参加競技名（種別及び種目名を含む）

競 技	種 別	種 目

2 現住所

ふりがな	電 話 番 号
〒 —	
【所属（学校名、勤務先）】	

3 連絡先

ふりがな	電 話 番 号
〒 —	
	携 帯 電 話 番 号

4 「ふるさと」に関する確認事項

(1) ふるさと登録の利用

利用回数
1. 初 回
2. 2回目

(2) 前回大会の所属都道府県名

回	都・道・府・県

(3) 卒業した学校名等

ふりがな	卒 業 年 月
	年 月 卒業

*〇〇高等学校又は中学校など学校名を明確に記載すること

(4) 卒業した学校の所在地

ふりがな	電 話 番 号
〒 —	

*都道府県名から記載すること

ふるさと選手制度利用に係る留意事項

- 「ふるさと」とは、卒業中学校又は高等学校のいずれかの所在地が属する京都府とする。
- 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、あらかじめ所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。
 なお、一度登録した「ふるさと」は、変更できないものとする。
- ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用回数は2回までとする。
- 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項(1)・1)・③（国内移動選手の規制）に抵触しないものとする。

第72回国民体育大会（本大会）ふるさと選手制度使用申請書

公益財団法人京都府体育協会

会長 武田 暹 様

競技団体名：

会長 様

届出日：平成 年 月 日

ふりがな	
該当者氏名	印
〔性別〕 1. 男 2. 女 *いずれかに○印をつけること	
〔生年月日〕 西暦 年 月 日	

標記大会について、国民体育大会ふるさと選手制度により下記内容のとおり、使用申請いたします。

1 参加競技名（種別及び種目名を含む）

競技	種別	種目

2 「ふるさと選手制度」使用に関する確認

利用状況（今回の使用を含む）	前回出場大会の所属都道府県	
1 初回 () 年連続	回	都・道・府・県
2 2回目 () 年連続		

*利用状況については、1又は2のいずれかに○印の上、連続年数を記載すること。

*前回大会（予選会を含む）に出場の都道府県名を記載すること。

3 卒業した学校名等

ふりがな	卒業年月
	年 月 卒業

*○高等学校又は中学校など学校名を明確に記載すること

4 現住所（登録した現住所に変更がない場合も記入すること）

ふりがな	電話番号
〒 -	
【所属（学校名、勤務先）】	

5 連絡先（登録した連絡先に変更がない場合も記入すること）

ふりがな	電話番号
〒 -	
	携帯電話番号

ふるさと選手制度利用に係る留意事項

- 「ふるさと」とは、卒業中学校又は高等学校のいずれかの所在地が属する京都府とする。
- 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、あらかじめ所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。
なお、一度登録した「ふるさと」は、変更できないものとする。
- ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用回数は2回までとする。
- 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項-(1)-1-③（国内移動選手の規制）に抵触しないものとする。

【記載例】 < (公財) 京都府体育協会・競技団体会長あて2通作成する >
 [様式1-A: 新規登録]
 ふるさと登録届

公益財団法人京都府体育協会
 会長 武田 暹 様
 競技団体名
 会長 * * * * 様

選考会・予選会参加申込期日までの届出日を記入
 漢字にふりがなを記入
 楷書で丁寧に記入

必ず、押印すること

届出日：平成 年 月 日

ふりがな

当該競技者名 印

〔性別〕 1. 男 2. 女 *いずれかに○印を付けること

〔生年月日〕 年 月 日

競技団体名・会長氏名を
 確認して記入
 西暦で記入

国民体育大会ふるさと選手制度により私の「ふるさと」を【京都府】として、次のとおりお届けします。
 なお、「ふるさと選手制度」の使用にあたっては、下記留意事項を遵守いたします。

1 参加競技名 (種別及び種目名を含む) あれば記入

競技	種別	種目
----	----	----

2 現住所

7桁の番号を記入
 正確に略さず記入 (アパート・マンション名室番号まで)

ふりがな 〒 【所属 (学校名、勤務先)】	電話番号
-----------------------------	------

漢字にふりがなを記入
 所属先名を記入

3 連絡先

現住所の記入注釈に同じ
 市外局番から記入

ふりがな 〒 (現住所と同じ場合は、「同上」で可)	電話番号 携帯電話番号
---------------------------------	----------------

4 「ふるさと」に関する確認事項

(1) ふるさと登録の利用

利用回数
1. 初回
2. 2回目

* 1. 又は 2. のいずれかに○印

(2) 前回大会出場の所属都道府県名

前回参加した第〇〇回国民体育大会の〇〇を記入

回	都・道・府・県
---	---------

* 前回大会 (予選会を含む) に出場の所属都道府県名を記載すること。

(3) 卒業した学校名

正確に記入 (京都府立〇〇高等学校など)
 年度ではなく卒業の年月を西暦で記入

ふりがな 〒	卒業年月 年 月 卒業
-----------	----------------

* 〇〇高等学校又は〇〇中学校など学校名を明確に記載すること。

(4) 卒業した学校の所在地

現住所の記入注釈に同じ、確認して記入

ふりがな 〒	電話番号
-----------	------

* 都道府県名から記載すること。

【記載例】 < (公財) 京都府体育協会・競技団体会長あて2通作成する >
 [様式1-B: 継続使用]

第 回国民体育大会 (本大会・冬季) ふるさと選手制度使用申請書

公益財団法人京都府体育協会
 会長 武田 暹 様
 競技団体名:
 会長 * * * * 様

競技団体名・会長氏名を
 確認して記入

選考会・予選会参加申込期日までの届出日を記入
 漢字にふりがなを記入
 楷書で丁寧に記入

届出日: 平成 年 月 日

必ず、押印すること

ふりがな	印
当該競技者名	
[性別] 1. 男 2. 女 *いずれかに○印を付けること	
[生年月日] 西暦 年 月 日	

西暦で記入

標記大会について、国民体育大会ふるさと選手制度により下記内容のとおり、使用申請いたします。

- 1 参加競技名 (種別及び種目名を含む)

競技	種別	種目
----	----	----

- 2 ふるさと選手制度を使用して何年目になるかを記入
 「ふるさと選手制度」使用に関する確認

利用状況(今回の使用を含む)	前回参加した第〇〇回国民体育大会の〇〇を記入
1 初回 () 年連続	前回出場大会の所属都道府県
2 2回目 () 年連続	回 都・道・府・県

*利用状況については、1又は2のいずれかに○印の上、連続年数を記載すること。
 *前回大会(予選会を含む)に出場の所属都道府県名を記載すること。

- 3 正確に記入 (京都府立〇〇高等学校など) 年度ではなく卒業の年月を西暦で記入
 卒業した学校名

ふりがな	卒業年月
	年 月 卒業

*〇〇高等学校又は〇〇中学校など学校名を明確に記載すること。

- 4 7桁の番号を記入 正確に略さず記入 (アパート・マンション名室番号まで)
 現住所 (登録した現住所に変更がない場合も記入すること。)

ふりがな	電話番号
〒	
漢字にふりがなを記入	
【所属 (学校名、勤務先)】	

- 5 連絡先 (登録した連絡先に変更がない場合も記入すること。)

ふりがな	電話番号
〒	
現住所の記入注釈に同じ (現住所と同じ場合は、「同上」で可)	携帯電話番号

ふるさと選手制度使用に係る留意事項

- 「ふるさと」とは、卒業中学校又は高等学校のいずれかの所在地が属する京都府とする。
- 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、あらかじめ所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。
 なお、一度登録した「ふるさと」は、変更できないものとする。
- ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③ (国内移動選手の制限) に抵触しないものとする。